KYOTOGRAPHIE2024

インターンシップ募集

KYOTOGRAPHIEとは？

KYOTOGRAPHIEは2013年からスタートし、2024年で12回目となります。共同創設者／共同代表のルシール・レイボーズ & 仲西祐介は2011年の東日本大震災を受け、日本と海外の情報交換の稀薄さを目の当たりにしました。その気づきは、双方の情報を対等に受信・発信する《文化的プラットフォーム》の必要性への確信となりました。

日本において、カメラやプリントの技術は世界を先導しているにもかかわらず、表現媒体としての評価がまだまだ低いと感じられる「写真」。その可能性を見据え、世界が注目する伝統と革新の街「京都」での国際的フェスティバルを実現するために、はじまりました。「国際的」とはまだまだ言い難い日本と、海外を対等に繋げるべく日々試行錯誤を重ねる中で、様々な出会いが生み出されています。私たちはその“出会い”から新しい価値が生まれてくることを身をもって体感し、このフェスティバルをさらに発展させるべく邁進しております。そして、こんな世の中だからこそ、わたしたちはアートの力、「写真」というメディアで問題提起する意味を大切にしています。

また、ここで働くスタッフは全員フリーランスです。多様な働き方が広まる今、学生のうちに、企業に属さない働き方をみておくこともいい経験になるかもしれません。

インターンシップ経験者に聞く

4年間にわたりインターンとして活躍した
東さんのインタビューです

募集要項を読んでいただいても、KYOTOGRAPHIEでインターンをすることの想像はつきにくいと思います。
実際に活動してくれた方の体験談を、
ぜひ右記QRよりご覧ください。

https://youtu.be/pSxjm1Lvlcg

まずはこの動画を
CHECK!!

応募要項をチェック ▶ **webフォームより応募** ▶ **説明会に参加** *日程は追ってご連絡 ▶ **固定チームで活動** もしくは **興味ある活動を選んで活動**

自分の学んできたことがどのように生かせるか？

フェスティバルインターンの特徴、それは短期間で作り上げるため、密度が濃く深い学びが得られることです。KYOTOGRAPHIEでのインターンは、短期集中かつ実践のなかで多くを学びたい方に適しています。また、自分の思ってもみなかった才能や、得意な領域を知ることもあるでしょう。いいことばかりではなく、社会の厳しさに直面して悩むことや、自分の足りない部分に気づき、学ぶべきことがはっきりするといったこともあるかもしれません。それらを身をもって知る機会を得ることができます。

自ら一歩踏み出し、外の世界に出かけること。行動を起こすことによってさまざまな刺激を受けることができ、パワーが湧いたり、考えるきっかけが生まれるはずです。

KYOTOGRAPHIEでは、フェスティバルの運営にかかわる様々な分野についてインターンを募集いたします。すでにコレ!という分野を持っている方もいれば、まだ漠然としている方もいるかと思います。活動内容は、それぞれの状況を伺いつつフレキシブルに決めていきます。

下記webページ(右QR ☞)にて
詳細を確認いただけます。
「応募はこちら」よりお申し込みください。
https://www.kyotographie.jp/recruit/

JOIN OUR TEAM!!

第12回 KYOTOGRAPHIE京都国際写真祭 2023
「SOURCE」
会期 | 2024年4月13日（土）- 5月12日（日）
会場 | 京都市内十数カ所
主催 | 一般社団法人KYOTOGRAPHIE

http://www.kyotographie.jp ☜ フェスティバルの最新情報はwebをご覧ください。

サポートスタッフ、サブリーダーベニューリーダーも募集!!
ご質問などはお気軽に、宮崎までご連絡ください。

問い合わせ先 | スタッフマネージャー宮崎
e-mail: staff@kyotographie.jp